

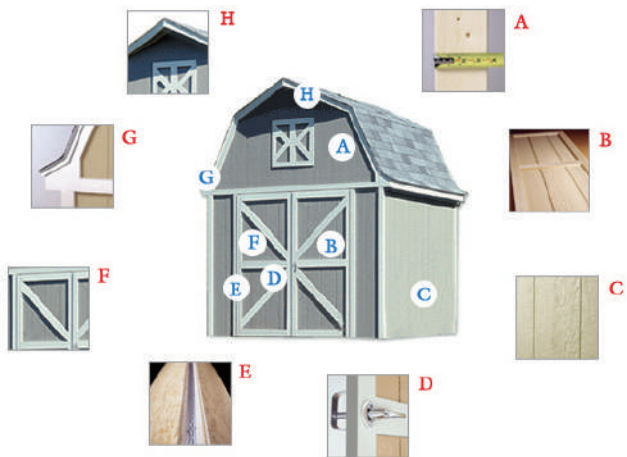
各部位の説明・組み立ての基本

当社がバックアップ致します。ご安心ください。

「本当に自分で造れるのだろうか…」ご自分で施工される方は、希望と不安といっぴいです。でも、完成したお客様から当社に寄せられるお便りには、最後の屋根を貼り終えた時の感動には、それまでの苦労や努力がよみがえり、色々な気持ちがこみ上げると共に、感動に変わる…と、達成感を得た喜びのお言葉が寄せられています。

当社がバックアップ致しますので、ご自分で作る喜びを味わって下さい。

各部位の説明



- A.** 天候にも強い2×4 構築。
- B.** ドアはあらかじめ組み立て済み。
- C.** SmartSidePanel【EZ パネル】を使用。
- D.** 耐サビ性に優れているドアノブ部分。
- E.** 1.7mの1本蝶番によりドアのずれを防ぎます。
- F.** 補強となるドアの表面に「X」型につく木。
- G.** 風邪に強い短い軒。
- H.** カントリー調の雰囲気のアーミッシュスタイル。
(アーミッシュ・オーバーハングはオプションです。)

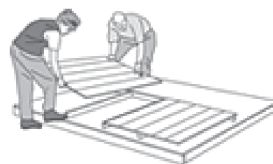
キット製品の組み立て方法

ツーバイフォー工法の住宅は耐久性・気密性・断熱性に優れると言われ、多くの住宅に取り入れられています。この優れた工法をキット製品として提供しております。



STEP1

床の制作。防腐処理済みのランバー材を組み建物の土台を作ります。組みあがった土台（根太）の上に15mm厚の合板を載せます。



STEP2

完成した床の上で壁を作ります。2×4材を組み、その上から外壁サイディングパネル（木製）を打ちつけます。



STEP3

組上げた壁パネルを起こします。4辺の壁を立上げ、それぞれの壁をビスでしっかり固定します。また、同時に壁と床との固定をすることで建物全体が一体化し、丈夫になります。



STEP4

屋根のたる木の取り付け。角度切り済みのランバー材を組み、壁の上にビスで固定していきます。



STEP5

屋根パネルを載せ、たる木にクギで打ち付けていきます。建物の全ての面が一体化することで、自信に対しても強い建物が出来ます。



STEP6

最後にドア、化粧板などを取り付け、屋根葺き（シングル材）をすれば完成です。